国立大学法人熊本大学



平成 26 年 2 月 20 日

報道機関各位

熊本大学

「文化的景観保全に関する日仏国際シンポジウム」

熊本大学政策創造研究教育センターでは、来る3月7日(金曜日)熊本市国際交流会館において、「文化的景観保全に関する日仏国際シンポジウム」を開催いたします。

今回のシンポジウムでは、フランスで最初に「文化的景観」のカテゴリーでユネスコの世界文化遺産に登録されたサンテミリオンの歴史的環境保全に携わってきたセルジュ・ブリフォー教授(フランス国立建築造園高等専門家養成学校ボルドー校)、同校准教授であり、ランドスケープアーキテクトでもあるシリル・マルラン准教授、お二人をフランスから招聘し、日本からは、四国の中山間地で石積みの学校運営や「風景をつくるごはん」プロジェクトなどを手掛けられている真田純子先生、防災と環境保全を両立させた土木デザイナーとしてグッドデザイン賞を受賞された熊本大学の星野裕司先生をお招きし、日仏の文化的景観保全や人々の生活環境を含む歴史的環境保全について議論します。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

記

【日 時】平成26年3月7日(金)13:30~16:30

【場 所】熊本市国際交流会館ホール(熊本市中央区花畑町 4-18)

【対 象】一般市民および学生等(興味があるかたはどなたでも)

【参加 費】無料

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学政策創造研究教育センター

事務担当:山下

TEL: 096-342-2044 FAX: 096-342-2042

Mail: mikiyama@kumamoto-u.ac.jp



文化的景観保全に関するという。

新たな価値の創造は 持続可能なまちづくりであり

私たちの手で守り継ぎ、

地域マネジメントそのものです。

共に生きる文化的景観を

どう育んでいくのか。

B 2014年 **3**月**7**日[金]

13:30~16:30 (受付13:00~、事前申し込み不要)

日本とフランス双方の専門家による

발교회 熊本市国際交流会館

Program

考えてみませんか?

身近な文化的景観について

講演とフォーラムを通じ、

基調講演1

□ セルジュ・ブリフォー氏(フランス国立建築造園高等専門家養成学校ボルドー校教授)

基調講演 2

□ シリル・マルラン氏(フランス国立建築造園高等専門家養成学校ボルドー校准教授)

パネルディスカッション

ニパネラー

セルジュ・ブリフォー氏

シリル・マルラン氏

真田 純子氏 (徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部助教

星野 裕司氏(熊本大学大学院自然科学研究科准教授)

モデレーター 田中 尚人 (熊本大学政策創造研究教育センタ

通訳 オロール・ベス氏 (Aurore BESSE)

お問い合わせ 熊本大学政策創造研究教育センター tel.096・342・2044